

令和2年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月15日(月) 午前10時～ 質問者順

① 泉雄太議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第37号議案</p>	<p>令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号）</p> <p>(1) 商店街お買い物券・ポイントシール事業</p> <p>ア 商品券の発行数・プレミアム率、市内の対象店舗、大型店舗の取り扱い、商品券の有効期間、1世帯あたりの販売数と県の補助金額</p> <p>イ 過去に全市民を対象に実施したプレミアム付き商品券の発行数とプレミアム率との比較</p> <p>ウ 現在事業の対象店舗になっていない店舗に対しての支援</p> <p>エ 金融機関等に支払う換金手数料や郵送費など、委託先団体の事務費負担の軽減</p> <p>オ 3次補正予算においてプレミアム率3割・販売数1万セットの商品券を年に2回販売するよう予算の拡充を求める</p> <p>(2) 市内全小・中・特別支援学校へのタブレット整備</p> <p>ア 休校期間中の学校でのオンライン授業活用の取組</p> <p>イ タブレットの供給不足への対応と今後の整備スケジュール</p> <p>ウ 再度学校が休校になった場合に、双方向のオンライン授業ができる体制を作っておく必要性</p> <p>エ 一人一台のタブレット利用の際のルール作り</p> <p>オ タブレットの通信量は家庭でのオンライン授業に耐えうるものになるのか</p>
<p><u>一般質問1</u> 市内学校・就学前施設の再開について</p>	<p>(1) 市内学校において休校を行ったことによる学習の遅れ等への対策</p> <p>(2) 就学前施設が休園、利用制限になったことへの影響と今後の対応</p> <p>(3) 市内学校が夏季・冬季休暇を短縮して授業実施する中で、コロナの感染防止を図りながら学級運営、学校行事、部活動をどのように行っていくのか</p> <p>(4) 感染防止のための追加備品等の購入の是非及び、児童の体調不良に繋がらないよう空調等の水道光熱費の弾力的な運用</p>
<p><u>一般質問2</u> 市のコロナへの対応について</p>	<p>(1) コロナが市内経済に与えた現時点での影響についての認識と、コロナの第2派によって再び県内の感染者数が増加した場合、感染防止と経済のバランスをどのように取っていくのか</p> <p>(2) 国の2次補正の活用や、予算の組み換えを今後どのように実施していくか</p> <p>(3) 今後、市独自の新たな経済対策としてどのようなものを考えていくか</p> <p>(4) コロナ禍の風水害や地震等、複合災害が発生した場合、避難所運営はどのように行うのか</p> <p>(5) マスク、消毒液、その他避難所の3密を避けるための資材の追加備蓄の必要性</p>
<p><u>一般質問3</u> アフターコロナを見据えた取組について</p>	<p>(1) 国の給付金事務等を実施してきた中での課題</p> <p>(2) 現在、窓口対応が基本となっている事務を見直し、電子申請、郵送申請の割合を増やしていくことについて</p>

	<p>(3) 電子申請が十分に活用できない方に対して、動画や、図、画像を使ったパンフレットでの普及啓発を推進していくことについて</p> <p>(4) コロナ禍で大都市の過密な問題が顕在化するとともに、リモートワークなどの働き方の変化が生じた。三木市ではこれまでに自動運転の実証実験なども取り組んできた中、企業の地方移転や人口転入の受け皿となるために、「スーパーシティ法案」に基づく特区の認定を受け、スマートシティの環境整備を推進すべきではないか</p>
--	---

② 岸本和也議員〔公政会〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第37号議案</p>	<p>令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号）</p> <p>(1) 子育て世帯臨時特別給付金 ア 対象世帯を4月、5月生まれの児童のいる世帯とした理由</p> <p>(2) ひとり親家庭への支援 ア 国の2次補正予算との関係</p> <p>(3) 物産品購入の促進 ア 促進の内容 イ 物産品とは</p> <p>(4) 商店街お買い物券事業 ア 内容と目的 イ 前回のプレミアム商品券の実績 ウ どのような業種を対象とするのか</p>
<p><u>一般質問1</u> 新型コロナウイルスの影響</p>	<p>(1) 三木市の経済の状況（特に被害の大きい業種）</p> <p>(2) 指定管理者への影響</p> <p>(3) 日本酒や山田錦への影響と農業者への影響</p> <p>(4) 児童生徒への影響</p> <p>(5) 市の奨学金制度の申し込み状況</p> <p>(6) 複合災害への対応と防災計画への反映</p> <p>(7) 三木市中小企業継続支援給付金制度の状況と対応件数</p> <p>(8) 妊婦への支援</p> <p>(9) 支援基金の創設</p> <p>(10) 市のYouTubeの活用</p> <p>(11) 公共施設のオンライン予約</p>

③ 内藤博史議員〔公明党〕

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第37号議案</p>	<p>令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号）</p> <p>(1) 商店街お買い物券・ポイントシール事業の詳細</p> <p>(2) 特産品購入促進事業の詳細</p> <p>(3) 土砂災害対策事業の詳細</p> <p>(4) 日中一時支援事業等受入体制強化事業の導入に至った経緯と事業の詳細</p> <p>(5) G I G Aスクール構想の早期実現の事業内容</p>
<p><u>一般質問1</u> 国の第2次補正予算の三木市の対応につ</p>	<p>(1) 地方創生臨時交付金を活用した取組 ア 臨時交付金の三木市への配分額 イ 国の家賃支援の上乗せや対象の拡充など事業継続や雇用維持等</p>

いて	<p>への支援</p> <p>ウ 新たな生活様式に向けた支援</p> <p>エ 市独自の支援策</p>
<p><u>一般質問2</u></p> <p>新型コロナウイルスの影響に対応した取組について</p>	<p>(1) 医療・介護現場に対しての影響と提供体制の強化策</p> <p>(2) 高齢者の介護サービスの利用状況と対策</p> <p>(3) 外出自粛による高齢者の孤立、健康への影響とその対策</p> <p>(4) 児童虐待、DVの発生・通報状況と防止対策の強化</p> <p>(5) 特殊詐欺、給付金詐欺などの発生状況と対策強化</p> <p>(6) 農業者への影響と経営継続支援</p> <p>(7) 文化芸術・スポーツ振興への影響と新たな支援</p>
<p><u>一般質問3</u></p> <p>新型コロナウイルスの影響に対応した学校の取組について</p>	<p>(1) 従来形式による運動会などの体育的行事や音楽会などの学芸的行事については、今年度は実施しないが、どのような形式での開催を考えているのか</p> <p>(2) 部活動の大会やコンクールが中止であれば、生徒、保護者の声を聞き代替大会等の実施も考え、部活動を総括する場を創出すること</p> <p>(3) 感染状況を見極めながら2学期以降に実施の可否を検討する行事や活動と、可否の基準</p> <p>(4) 夏休み短縮による児童・生徒への熱中症対策</p> <p>(5) 今年度、水泳の実施がないことや、天候、夏休みの短縮などにより、体育館の使用頻度が上がることも予想されるが、体育館の熱中症対策はどのようにされるのか</p>
<p><u>一般質問4</u></p> <p>新型コロナウイルスに対応した災害対策について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルスに対応した避難所運営マニュアルの策定</p> <p>(2) 感染症に対応した備蓄品の確保</p> <p>(3) 地域防災計画の見直し</p>

令和2年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月16日(火) 午前10時～ 質問者順

① 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第37号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号） (1) 情報教育設備管理事業 [3億7,118万円] ア 休校中のICT機器などの利用状況と教訓 イ タブレット端末が揃うのはいつ頃になるのか ウ 予定より前倒ししてタブレットが導入される理由 (2) 休業要請事業者経営継続支援事業 [5,000万円] ア 三木市内の相談件数・申請件数・支給件数
<u>一般質問1</u> 国・県への要望について	(1) 三木市として、国・県に対して新型コロナウイルス感染症対策として要望など行った内容
<u>一般質問2</u> コロナ禍における小・中・特別支援学校の今後の体制について	(1) 休校期間中の学習方法とその成果 (2) 40人学級の下での身体的距離の確保 (3) 6月以降も登校を控える生徒児童の配慮 (4) テスト・部活動・学校行事と学習指導要領 (5) 第2波による緊急事態宣言が発令した場合の学習体制
<u>一般質問3</u> 危機管理課の体制について	(1) 現在の職員体制と強化の必要性
<u>一般質問4</u> 自治会活動について	(1) 一斉清掃の3密防止対策 (2) 集会と夏祭り等の行事開催
<u>一般質問5</u> コロナ禍において、公共交通機関（電車・バス・タクシー）への支援について	(1) コロナ禍において、市内公共交通機関の影響 (2) 国の支援メニュー (3) 市独自の支援の検討
<u>一般質問6</u> 公民館の利用における利用者情報の提出について	(1) 提出の目的 (2) 他の公共施設の対応方法 (3) 利用責任者が利用者情報を管理することで足りるのではないかと

② 堀元子議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
<u>一般質問1</u> 学校における今後の新型コロナ対策とその影響について	(1) 6月以降の以下の対応 ア 給食方法 イ 授業 ウ 登下校 エ 部活動 オ 行事

	<p>(2) 休校による授業の遅れやスケジュールどのように取り戻していくのか</p> <p>(3) オンライン学習</p>
<p><u>一般質問2</u> 新型コロナへの経済対策について</p>	<p>(1) 定額給付金の申請状況と給付状況</p> <p>(2) (1)のうち、申請が困難と思われる方（認知症、措置入院中、経済DV、高齢者DV等）の方への対応</p> <p>(3) 三木市中小企業事業継続支援給付金の申請状況と給付状況</p> <p>(4) 今後も特に秋以降の「第2波」の感染拡大が懸念されるが、これまでの経済への影響を整理して新たな経済対策を考えていく必要性があると思われるが当市の考え</p>
<p><u>一般質問3</u> 災害発生時の避難所の新型コロナ対策について</p>	<p>(1) 災害発生時に、近隣市や県内で新型コロナの感染者が確認されていた場合、避難所のあり方については「3密」を避けなければならないが、その対応はどのように考えているのか</p>
<p><u>一般質問4</u> 市内の感染者が出た場合の公表について</p>	<p>(1) 新型コロナの感染者の発表については、当市は保健所の所管としてその発表だけであるが、市民の間では個人属性の発表はいらぬが、不安であり感染者が市内で出たかどうかの公表を望む声が多い。今後の対応について。</p>

③ 新井謙次議員【志公】

発言事項	内 容
<p><u>質疑1</u> 第41号議案</p>	<p>財産の取得について</p> <p>(1) 高機能消防指令施設一式 [3億3,440万円]</p> <p>ア 施設の現況と災害の発生状況</p> <p>イ 財源と入札の状況</p> <p>ウ 高機能消防指令施設の概要</p>
<p><u>質疑2</u> 第37号議案</p>	<p>令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号）</p> <p>(1) 土砂災害特別警戒区域内市有地における対策の検討 [3,100万円]</p> <p>ア 三木市が所有する土砂災害特別警戒区域・レッドゾーン7か所の位置と2か所のみ今回調査する理由</p> <p>イ 測量・地質調査・詳細設計の予算及び財源の内訳</p> <p>ウ 成果物完成までのスケジュール</p> <p>エ 工事等が必要な場合の財源</p>
<p><u>一般質問1</u> バス交通について</p>	<p>(1) 現在のバス交通見直し案の広報周知</p> <p>(2) 10月1日にバス交通見直しの必要性とその日までのスケジュール</p> <p>(3) 北播磨総合医療センター方面行きバスの見直し計画案の概略</p> <p>(4) 新時刻表の発行</p>
<p><u>一般質問2</u> 市内道路の路面標示と交通安全について</p>	<p>(1) 市内道路上の白線、路面標示の維持管理</p> <p>(2) 市内道路のカラー舗装の実施状況</p>
<p><u>一般質問3</u> 新型コロナウイルス対策について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症による生活困窮者の現状とその対策</p> <p>(2) コロナ関連自殺で三木市が行う対策</p> <p>(3) 第2波に備えた加東健康福祉事務所北播磨管内での他市との連携</p> <p>(4) 不登校児童生徒の現状とケア</p>

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">(5) 今年度の学校行事(6) 学校再編に係る影響と今後の予定(7) 多くの人に情報をしっかりと正確に早く届ける発信力・広報 |
|--|--|

令和2年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月17日(水) 午前10時～ 質問者順

① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第32号議案	(1) 三木市税条例の一部を改正する条例の制定について ア 徴収猶予の特例に係る手続き等
一般質問1 生活困窮者支援について	新型コロナ感染症の感染拡大に伴って失業などにより生活が困難になっている市民が増えています。 (1) 生活保護などの相談受付などの体制及び受付の状況 ア 聞き取りを簡易にすること イ 自動車の保有要件の緩和 ウ 医療扶助の運用緩和
一般質問2 中小企業支援について	(1) 新型コロナ感染症による休業などで売上が減っている事業者に対する支援策 ア 雇用調整助成金、持続化給付金などの申請・相談 イ 持続化給付金の対象とならない事業者に対する支援策
一般質問3 新型コロナ感染症対策について	(1) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金による市の対応策 (2) 災害時の避難所の感染症対策 (3) 市税・国民健康保険税の減免
一般質問4 こどもの支援策について	(1) 就学援助金 ア 新型コロナ感染症対策として就学援助金に昼食代補助 (2) 市の奨学金の受付状況と拡充 (3) アフタースクールの感染症予防対策

② 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第37号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第2号） (1) タブレット端末の整備 [3億7,118万円] ア 保管方法と個人使用責任 イ 学習ソフトの選定 ウ オンライン授業への活用 エ 各家庭の環境整備
一般質問1 消防職員の適正配置	(1) 火災事案及び救急事案の推移と傾向 (2) 消防職員の勤務形態（非常招集等含む） (3) 分署の適正配置と効果的な部隊編成 (4) 職員の健康維持及びメンタルヘルスケア (5) 服務規律の確保と不祥事再発防止策
一般質問2 学校再開後の教育活動	(1) 臨時休校中の学習課題の確認とその評価 (2) 長期休業を短縮することによる学習の遅れの回復見込み (3) 学習内容（各教科等）や指導計画の見直し (4) 行事の精選（体育祭、文化祭、遠足、修学旅行等）

	<ul style="list-style-type: none"> (5) 体験型学習（トライやるウィーク等）の進め方 (6) 部活動における中止となった各種大会等の代替の検討 (7) 感染症に対する正しい認識の指導と人権に配慮した取組
<u>一般質問3</u> 教職員の働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> (1) 臨時休校中の教職員の勤務体制 (2) 勤務時間の適切な管理システム (3) 勤務時間の上限規制に関する規則の改正や方針の策定スケジュール (4) 1年単位の変形労働時間制導入の取扱い

令和2年6月定例市議会の質疑・一般質問

6月26日(金) 午前10時～ 質問者順

① 岸本和也議員〔公政会〕

発言事項	内 容
質疑1 第43号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第3号) (1) マイナポイントに三木市独自のポイント上乘せについて ア 対象となる店舗の種類 イ キャッシュレス決済事業者はQR決済かカード決済か (2) 熱中症対策のスクールバス運行について ア 2kmの範囲

② 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第43号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第3号) (1) マイナポイント活用事業〔5,000万円〕 ア マイナンバーカードの市内普及率 イ マイキーID登録者数 ウ キャッシュレス化による店舗のメリット、デメリット エ どのくらいの交流人口の拡大を見込んでいるのか オ コロナ対策事業とマイナンバー普及事業は別にすべきではないか (2) 商店街お買い物券・ポイントシール事業〔900万円〕 ア 10,000セットにした理由

③ 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第43号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第3号) (1) スクール・サポート・スタッフ配置事業 ア スタッフの勤務形態 イ 業務内容 ウ 学校規模による業務量 エ 大学生の任用 (2) 臨時休業からの学校再開等支援事業 ア ネットクーラーの効果 イ 大型モニターの活用 ウ 教室環境の制御